

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和6年12月4日

支出負担行為担当官

沖縄防衛局長 伊藤 晋哉

1 業務概要

- (1) 件名 令和6年度不発弾処理支援業務
- (2) 業務内容 仕様書のとおり
- (3) 履行期間 契約締結日の翌日から令和7年3月31日
- (4) 入札方式 一般競争入札
(電子調達システム(政府電子調達(GEPS))対象案件)

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第70条及び第71条の規定に該当しないこと。
- (2) 令和04・05・06年度防衛省所管の競争参加資格(全省庁統一資格)において、資格の種類が「役務の提供等」でB、C又はDの等級に格付けを受け、九州・沖縄地域に競争参加資格を有する者であること。(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付けを受けていること。)
- (3) 契約担当官等(会計法(昭和22年法律第35号)第29条の3第1項に規定する契約担当官等をいう。)から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (4) 入札に参加しようとする者の間に資本関係、人的関係又はそれらと同視しうる関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)
- (5) 直接的な雇用関係にあり、甲種火薬類取扱保安責任者免状を保持し、不発弾の処理(識別、移動、運搬及び保管)に関する経験を有する技術者を1名以上配置し、業務に従事させること。
- (6) 沖縄県内に事務所を設けている者であること。
- (7) 暴力団関係業者の排除
 - ア 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者でないこと。
 - イ 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (8) 競争参加資格確認のため、添付を義務づけた資料の添付がなく、記載内容の確認ができない場合は、書類不備により、参加資格の確認ができないとして欠格とする。上記(2)及び(5)における競争参加資格確認に係る提出書類については、入札説明書による。

(9) 電子調達システムによる場合は、電子認証（ＩＣカード）を取得していること。

3 入札手続等

(1) 担当部局

〒904-0295 沖縄県嘉手納町字嘉手納290番地9

沖縄防衛局総務部会計課会計係

TEL：098-921-8131（内線125・133）

FAX：098-921-8166

(2) 本案件は、入札及び資料提出等を電子調達システム（政府電子調達（GEPS）（以下、「電子調達システム」という。））で行う案件である。ただし、電子調達システムにより難しい場合は、3(1)に紙入札方式変更届を提出し、紙入札方式に代えるものとする。

(3) 入札説明書の交付期間等

交付期間： 令和6年12月4日（水）から令和6年12月19日（木）まで（行政機関の休日を除く。）の毎日、午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までの間を除く。）。ただし、最終日は正午までとする。

交付場所： 電子調達システム (<https://www.geps.go.jp/>) より、電子データで交付又は3(1)において交付する。

交付方法： 印刷物による貸与とし、入札日までに持参又は郵送（書留郵便に限る。）若しくは託送（書留郵便と同等のものに限る。）（以下「郵送等」という。）により返却するものとする。（郵送等による場合は期限内必着）

その他： 交付に当たっては、上記2(2)に掲げる競争参加資格の格付けを受けている者、又は申請書等の提出期間内に当該資格の取得見込者を対象とする。

(4) 競争参加資格確認書類の提出

ア 上記2(2)を確認する書類の写しを電子調達システムにより提出するか、3(1)に電送、郵送又は持参すること。

イ 提出期限は、令和6年12月19日（木）正午

なお、紙入札方式による持参の場合は、平日、午前9時から午後5時まで（正午から午後1時までの間を除く。）。ただし、最終日は正午まで。郵送の場合は、提出期限までに必着とする。

(5) 入札書の提出期限等

ア 電子調達システムによる場合

(ア) 提出期限 令和6年12月4日（水）から令和6年12月19日（木）正午

(イ) 提出方法 電子調達システム (<https://www.geps.go.jp/>) により提出を行う。

イ 紙入札方式による場合

(ア) 提出期限 令和6年12月4日（水）から令和6年12月19日（木）正午

(イ) 提出場所 3(1)に同じ。

(ウ) 提出方法 持参又は郵送により提出を行う。

郵便入札については、3(1)宛てに電話連絡の上、書留郵便にて

郵送すること。

(6) 開札の日時及び場所

ア 開札日時 令和6年12月20日(金)午後1時30分

イ 開札場所 沖縄防衛局5階事故補償相談室及び電子調達システム内

(7) (5)及び(6)において、電子調達システムに障害が発生した場合には、日時を変更する場合がある。

4 入札方法

入札金額は、予定数量に単価を乗じて得た総額とし、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に、当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

5 その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金 免除。

(3) 契約保証金 免除。

(4) 入札の無効

次に掲げる入札は無効とする。

ア 本公告において示した競争参加資格のない者のした入札

イ 申請書等に虚偽の記載をした者のした入札

ウ 入札に関する条件に違反した入札

(5) 落札者の決定方法 予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(6) 手続における交渉の有無 無。

(7) 契約書作成の要否 要。

(8) 適用する契約条項 役務等契約条項、談合等の不正行為に関する特約条項、暴力団排除に関する特約条項

(9) (8)に掲げる契約条項のほか、落札者が中小企業信用保険法第2条第1項に規定する中小企業者である場合は、「債権譲渡制限特約の部分的解除のための特約条項」を別途適用する。

(10) 関連情報を入手するための照会窓口 上記3(1)に同じ。

(11) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者については、競争参加を認めない。

(12) 競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加 上記2(2)に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に、当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければな

らない。

(13) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準を下回っている場合は、予決令第86条の調査を行なうので、協力しなければならない。

(14) 詳細は入札説明書による。